



第343号
2023年6月9日

愛教労NEWS

愛知県教職員労働組合協議会

自民党提言 教員不足解消には程遠い

自民党の特命委員会が、教員の処遇改善等に関する提言をまとめた。

教職調整額を10%に引き上げ、時間外在校等時間を月20時間程度とすることを目指すという。10%で20時間ということは、4%で8時間という、給特法制定当時の勤務実態調査に基づく教職調整額の比率と同じであり、引き上げとは言えない。実態に基づいて金額を決定した1971年当時より後退しているとすら言える。

他の施策を見ても、教員不足の一番の原因である長時間労働を抜本的に解消するための方策は見当たらない。政府にとっては、将来的な学校統廃合や教育DXを見据え、教員不足のほうにむしる都合がいいのではないかと勘繰ってしまう。技術的・制度的に大規模な教員削減が可能となる十年程度の間、今勤めている教員の不満をある程度抑えつつ現状を維持するために教職調整額のアップを打ち出したとすれば、ある意味、妙案とも言える。

自民党の提言には期待できない。権力に頼らず、現場の声を武器に、自分たちの力で処遇改善を勝ち取っていきたい。

30万の給与の場合

4% = 12000円

10% = 30000円

これでどこまでも働けるか？

【 幹事：加藤 】



どうなる日本の学校?!

事務所住所：〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26

大須土方ドリームマンション 801

TEL：052-242-4474

FAX：052-242-2938

Mail：aichi@aikyourou.jp

URL：http://www.aikyourou.jp/

HPはこちら



戦争反対！暴力反対！

#NO WAR #STOP WAR